

報道資料

光技術を応用した新ビジネス創出に取り組む人材を発掘
ビジネスコンテスト「Photonics Challenge 2022」を開催
7月1日から募集開始

2021年6月22日
学校法人 光産業創成大学院大学
学長 瀧口 義浩

本学は、光技術を応用した新ビジネス創出に取り組む意欲的な人材を発掘するため、独創的な事業計画を表彰するビジネスコンテスト「Photonics Challenge (フォトニクス チャレンジ) 2022」を開催します。7月1日(木)から募集を開始し、2022年3月15日(火)に最終審査会を実施します。



本学は、2005年4月に開学した社会人を対象とする大学院大学です。光技術を応用した新産業創出を目指す人材を育成するため、技術開発や事業開拓を目指す学生に対し光技術や経営に関する専門的知見を提供しています。

本学では、光技術を応用した新ビジネス創出に取り組む意欲的な人材を発掘するため、2019年度よりベンチャーや中小企業を対象としたビジネスコンテストを開催しています。これは『浜松光宣言2013』で示されている、これからの光応用産業発展の主役であるベンチャーや中小企業が活発に活動できる環境をつくる、という理念が込められた「光の先端都市 HAMAMATSU」の実現につなげるためのもので、今回、第3回となる「Photonics Challenge 2022」を開催します。

本コンテストでは、募集した事業計画を基に書類選考を行った後、プレゼンテーションによる最終審査会を実施します。書類選考通過者には、最終審査会当日に向け本学教員が事業計画作成を支援するメンタリングを行います。また、最終審査会にオブザーバーとして大手製造業や金融機関、投資会社の担当者を招き、将来の事業提携や支援につながる機会を提供します。さらに、コンテスト終了後も本学が中心となり継続的に事業計画の実現を支援していきます。

最終審査会では、最優秀ビジネス賞、最優秀チャレンジ賞のそれぞれ1社に賞金100万円、静岡中小企業優秀賞の1社に賞金30万円を贈呈するとともに、本学入学を希望する受賞者の入学金を免除します。また、オブザーバー賞の1社に賞金30万円を贈呈します。

本コンテストの概要は以下のとおりです。なお、募集要項は6月23日(水)より本学の専用WEBサイト (<https://www.gpi.ac.jp/pc/>) に掲載します。

<Photonics Challenge 2022 の概要>

対 象 : 光技術およびその応用を通して、社会に新たな価値または変革をもたらすビジネスの創出を目指す全国のベンチャー、中小企業

※国内に拠点があり、日本語でプレゼンテーションができることを条件とします。

主 催 : 光産業創成大学院大学

協 賛 : SPIE (国際光工学会)、一般社団法人日本光学会、浜松ホトニクス株式会社

提出書類 : ①応募様式 (専用WEBサイトからダウンロード)

②過去3年分の財務諸表 (決算を迎えていない企業は提出不要)

③反社会的勢力でないことの誓約書

④会社案内などの参考資料

選考：書類選考、プレゼンテーションによる最終審査会
最優秀ビジネス賞、最優秀チャレンジ賞、静岡中小企業優秀賞、オブザーバー賞を各1社決定

表彰：最優秀ビジネス賞 賞金 100 万円
最優秀チャレンジ賞 賞金 100 万円
静岡中小企業優秀賞 賞金 30 万円

※本学入学を希望する上記3賞の受賞者の入学金を免除します。

ただし、入学に際し通常の資格審査と入学試験を実施します。

オブザーバー賞 賞金 30 万円

審査基準：①ビジョンと情熱のストーリー

②ニーズの着眼点

③事業アイデアのインパクト

④計画の具体性

⑤成長への志向性

⑥光技術の活用またはその可能性

審査員：光技術および事業化に関する有識者

オブザーバー：大手製造業、金融機関、投資会社

選考日程：募集期間 2021年7月1日（木）から9月30日（木）

書類選考通過者の発表 2021年11月10日（水）

メンタリング期間 2021年11月から2022年3月

最終審査会 2022年3月15日（火）

※新型コロナウイルス感染症の流行状況などにより、選考日程を変更する可能性があります。

最終審査会場：えんてつホール

静岡県浜松市中区旭町12-1 遠鉄百貨店新館8階

<浜松光宣言 2013>

静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス株式会社は、2013年6月11日に「光の先端都市 HAMAMATSU」の実現に向け、以下の活動方針に関する共同の宣言を行いました。

- ・光の最先端研究をめざした世界の研究者との交流
- ・光の産業化を恒に意識する
- ・ベンチャーや中小企業の迅速な動きに対応する支援を行う
- ・国や県市の施策との連動を図り、我が国の基礎研究・応用研究の進展、産業競争力の強化に貢献する

<この件に関するお問い合わせ先>

■報道関係の方

浜松ホトニクス株式会社 広報室 野末迪隆

TEL053-452-2141 携帯電話 080-8262-0374

■一般の方

学校法人光産業創成大学院大学 Photonics Challenge 事務局 石山貴之

TEL053-484-2501（代）